

青空と光のコントラストが美しい 魅せる住まい

「好き」をかたちにした パフエクトな暮らし

N邸のオーラが際立つ、光と影のコントラスト。エレガントで洗練された空間が、青空や緑と見事に調和しています。「中庭の木漏れ日も素敵ですよ」と奥様。待望の新居には、喜びが満ち溢れています。

改めて室内を見渡し「すべてにおいて大満足」とNさん夫妻。

お二人が住まいづくりで重視したのはデザインでした。当初は大手という安心感から住宅メーカーを視野に入れていたそう。「でも気がついたんです」と奥様。

自分たちの夢を実現するために「自由度」が必要だと。モデルハウスを見てもしっくりこなかった理由もそこにありました。

そこで地元目を向け足を運んだ、トモノ建築設計事務所。同社が手がけた家を見て「ここだ」と確信しました。それは、

施主の思いが体現されたオリジナリティ溢れる住まい。もちろん見た目だけでなく、住み心地を大きく左右する性能面も決め手の一つです。

実は東京から長野へ引っ越し、4年ほど賃貸物件で暮らしていたご夫妻。ご主人は「室内でもマイナスになるほど寒かった」と当時を振り返ります。家の構造や気密性、断熱性の大切さを痛感したのもそんな経験があったから。「おかげで安心してお任

せできました」と笑います。

地域での施工例も多く、寒さはもちろん近年は暑さも厳しい信州の気候を熟知した同社。目指すのは365日、気持ちのいい暮らしです。高性能な住まいは過度な冷暖房に頼らなくてもすむため、それだけで省エネです。「光熱費の面でも安心ですよ」と奥様。室内のどこにいても快適な室内環境は「さすが」と今更ながら納得のお二人です。

A_美術館を思わせる優雅で落ち着いた佇まい。外壁は土壁の風合いをもつベルアートを採用。ご主人は建築模型の段階から外観のかわよさに惚れ惚れしていたそう。 B・C_様々な角度から自然光が差し込み、建物の奥行きや質感に趣をプラス。中庭のガラスの向こうに見えるカフェスペースはお店の一角のよう。





D_中庭で食事をしたり本を読んだりできるよう、広めのテラスと屋根を設けた。プライベート感覚で気ままに楽しめる。 **E**_リビングは「緑を感じつつ、外からの視線を気にせずに過ごしたい」という要望そのままに、カーテンのない暮らしを満喫中。 **F**_大きな窓と幅の広い造作テーブルをあつらえたスタディールーム。現在は奥様がリモートワークに、将来は子どもたちの勉強スペースとしても活用。 **G**_キッチンの壁には木のシンプルな造作棚をつけ、お気に入りの雑貨や食器を配置。カフェさながらの雰囲気。 **H**_奥様は大のインテリア好き。室内の所々にこだわりの逸品がさりげなく飾られている。



中庭のある暮らしは大正解だったとご夫妻。外壁を配したプライベート空間ながら、吹き抜けから陽光が差し込み明るく清々しい印象です。「家の中でも季節が感じられる贅沢なスペースです」と奥様。木々の緑や自然光が日々の癒しになっています。

「ようやくここまでできました」とご夫妻。今後は大好きなインテリアをさらに極め、「魅せる暮らし」を満喫していきたい。家族と住まいを愛してやまない奥様は、わくわく感でいっぱいです。

トモノだから叶えられた 自由度の高い間取り

間にいながら本を読んだり仕事をしたり。それぞれがTPOにあわせて過ごすことができるのが魅力です。「これもトモノさんだから実現できたんでしょう」とご主人。住まい手の夢に共感し、寄り添う姿勢と聞く力。N邸にもそんなトモノの強みがいかななく発揮されています。「私は打ち合わせが楽しかったです」と奥様。家づくりに悩みや迷いはつきものですが、だからこそフラットに話ができるパートナーが不可欠だったといえます。





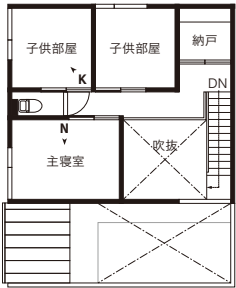
I_カフェスペースでの穏やかなひととき。白壁や床のタイル、真鍮とガラスのライトなど色合いや素材感、すべてにおいてセンスが光る。 **J**_階段の手すりは特注品。空間全体のバランスを考えブラウン系に決めたのだそう。**K**_2階には子供部屋を2部屋用意。現在はその一つをご主人のリモートワーク部屋に。趣味の音楽もここで楽しんでいる。 **L**_空間に広がりや開放感をもたらす玄関ホールの天窓。採光だけでなくデザイン的にもアクセントになっている。 **M**_木ルーパーの天井や間接照明が照らす障子や棚など、洗面所は高級旅館を思わせる和モダンテイスト。 **N**_2階の主寝室。サイドボードは元々所持されていたものを使用。奥様セレクトのリトグラフもおしゃれ。 **O**_玄関の先はギャラリースペース。繊細な緑と自然光が空間によく映える。 **P**_中庭に植えられたシャクナゲやモミジ。花を咲かせたり紅葉したり、シーズンによって様々な景観が楽しめる。



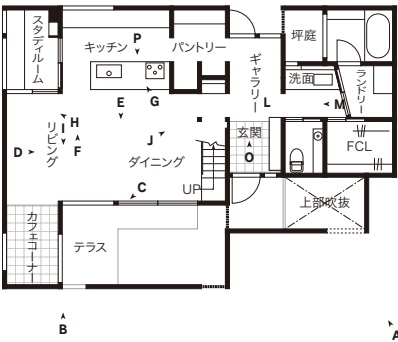
DATA

敷地面積 ―― 291.84㎡ (88.11坪)
延床面積 ―― 115.93㎡ (35.00坪)
1F面積 ―― 77.01㎡ (23.25坪)
2F面積 ―― 38.92㎡ (11.75坪)

工法／木造在来軸組工法 基礎／ベタ基礎 構造材／柱：集成材、梁：ベイマツ・レッドウッド集成材、土台：ヒノキ 断熱材／天井：発泡ウレタンフォーム200mm、壁：硬質ウレタンフォーム85mm、基礎：(立ち上がり)ポリスチレンフォーム100mm・(底盤)ポリスチレンフォーム50mm 主な外装仕上げ／屋根：ガルバリウム銅板、外壁：ペルアート塗装 ポーチ・玄関土間：洗い出し仕上げ 主な内装仕上げ／天井：クロス・木ルーパー、壁：クロス・タイル、床：フローリング・フロアタイル・タイル 開口部／樹脂サッシトリプルガラス・一部木製サッシ・複合サッシ キッチン／WOHL HUTTE キッチン熱源／ガス(タッチオープン付) バスルーム／タカラスタンダード グランSPA 暖房の種類／高効率エアコン C値／0.14 UA値／0.39



PLAN



Comment

Owner: Nさんご家族

Q1_家づくりで一番大切にされたことは？

A 自分たちの理想に素直になること。なるべく妥協したくなかったので、夢を叶えてくれる工務店さんを探しました。

Q2_こうしておいてよかった、と思ったことは？

A 中庭に外壁を設けたこと。そのぶん費用はかかりましたが、人目を気にすることなく緑を楽しむことができます。

Q3_このビルダーさんに頼んでよかったことは？

A 要望に対して常に親身になって受け止めてくださったこと。迷うこともあるので「話しやすさ」は重要です。

Builder: 担当／渡邊 千佳さん

Q1_この家のコンセプト、ポイントは？

A プライバシーが守られた室内でリラックスできること。中庭や坪庭など非日常的な空間もポイントです。

Q2_この家の見どころを3つに絞るなら。

A 玄関前のギャラリー、中庭のあるリビング、旅館やホテルのような落ち着いた洗面所と水周り。

Q3_家づくりで一番大切にしていることは？

A お客様の要望を第一に。時には一緒に考え、こうした方がいいと思うことはきちんとお伝えしています。

